

令和 7 年 度

事 業 報 告 書

一般財団法人長寿社会開発センター

令和7年度事業報告書

目 次

第1	理事会・評議員会の開催	1
----	-------------	---

第2 センターの事業

I	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	2
---	--------------------	---

II	地域包括ケア推進事業	4
----	------------	---

III	長寿社会に関する調査研究事業等	9
-----	-----------------	---

IV	出版事業	10
----	------	----

第 1 理事会・評議員会の開催

(1) 第1回理事会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和7年4月25日

議決事項 令和7年度第1回評議員会の開催について

(2) 第2回理事会

日 時 令和7年6月10日

場 所 一般財団法人長寿社会開発センター第一会議室
及びオンライン会議システムzoomを併用

議決事項 1) 令和6年度事業報告について
2) 令和6年度収支決算について
3) 令和6年度公益目的支出計画実施報告書について

(3) 第1回評議員会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和7年6月26日

議決事項 1) 令和6年度事業報告について
2) 令和6年度収支決算について
3) 評議員の選任について
4) 理事の選任について

(4) 第3回理事会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和7年9月4日

議決事項 令和7年度第2回評議員会の開催について

(5) 第2回評議員会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和7年10月6日

議決事項 評議員の選任について

(6) 第4回理事会

定款第50条に基づき書面表決による開催とした。

書面表決日 令和8年1月30日

議決事項 令和7年度第3回評議員会の開催について

(7) 第5回理事会

日 時 令和8年3月23日

場 所 一般財団法人長寿社会開発センター第一会議室
及びオンライン会議システムzoomを併用

- | | |
|------|--|
| 議決事項 | 1) 令和8年度事業計画について
2) 令和8年度収支予算について
3) 就業規則の一部改正について
4) 職員給与規程の一部改正について |
|------|--|
- (8) 第3回評議員会
- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 令和8年3月26日 |
| 場 所 | 一般財団法人長寿社会開発センター第一会議室
及びオンライン会議システムzoomを併用 |
- | | |
|------|---|
| 議決事項 | 1) 令和8年度事業計画について
2) 令和8年度収支予算について
3) 役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正について |
|------|---|

第2 センターの事業

I 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

1 全国健康福祉祭（ねんりんピック）開催事業

第37回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025、令和7年10月18日～21日）を厚生労働省、岐阜県等とともに開催し、次の事業を実施した。

全国健康福祉祭の開催

① 地域の経済波及効果	156億18百万円
② 選手等の参加者数	9,813人
③ 延べ参加者数	約60万人

(1) 音楽文化祭の開催

岐阜県内の学生・社会人グループ、及び岐阜県にゆかりのある著名人等幅広い世代の出演者による音楽文化祭を開催した。

開 催 日	令和7年10月19日(日)
会 場	岐阜清流文化プラザ 長良川ホール
観 覧 者 数	約450名
出 演 団 体	岐阜県立岐阜北高等学校 他3団体
ゲ ス ト	石原 詢子

(2) 総合開会式等のインターネット中継等の実施

総合開・閉会式・交流大会等の映像を、インターネットを使って中継するなどの取り組みを行った。

- (3) ねんりんピック参加選手の体験談集の発行
選手派遣団体を通じて参加選手の体験談を募集し、体験談集としてとりまとめ関係者・団体等へ配布したほかホームページ上で公開した。
- (4) ねんりんピック参加選手登録システムの運用
選手登録事務手続きの効率化を図るために開発したシステムの改良、運用を行った。
- (5) 「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品の展示
介護や支援を受けている高齢者やその家族などの生きがいづくりの一環として、宮崎県社会福祉協議会が実施した短歌大会の優秀作品(2024年度分)を展示した。
- (6) 高齢者に対する情報発信コーナーの設置
ふれあい広場に設置した情報発信ブースにおいて、シニア活動グループによるバルーンアートづくり体験イベントや、高齢者の生きがい・健康づくりに関する情報誌の配布等による情報発信を行った。また、健康・体力づくり事業財団による健康体力づくりに関するリーフレットの配布等を行った。

2 都道府県明るい長寿社会づくり推進機構への支援

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携を強化し、生きがい健康づくり活動の活性化を図った。

- (1) 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会の支援
全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会の活動を支援するために、負担金を拠出した。
- (2) 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会活動（総会、ブロック会議、幹事会、テーマ別会議、実務担当者会議、職員研修会等）への支援
推進機構間の連携強化及び当センターと推進機構との連携強化を図るために、推進機構連絡協議会総会（2回）、全国7ブロックの代表による幹事会（3回）の開催について支援を行った。また、今後の推進機構事業の展開に向けた検討会等の開催を通じ、推進機構事業の更なる充実が図られるように支援を行った。
- (3) 都道府県明るい長寿社会づくり推進機構が実施する高齢者の人材育成講座の開催や他団体との連携事業等への助成
明るい長寿社会づくり推進機構が実施する新規事業及び既存事業の見直しにかかる取り組みに対して助成を行った。

〈助成事業・団体〉

1. 健康教室事業
(福)青森県すこやか福祉事業団
2. 最新の SNS&著作権も学べる 広報デザインセミナー
(公財)山形県生涯学習文化財団
3. 感覚トレーニング講座
(公財)群馬県長寿社会づくり財団
4. シニアカレッジ新潟公開講座開催事業
(福)新潟県社会福祉協議会
5. スマホ初級者のための虎の巻 検討・作成事業
(公財)京都SKYセンター
6. 高齢者の活躍促進に関する検討事業
(公財)長崎県すこやか長寿財団

3 啓発普及事業

(1) 情報誌「PORTA」の発行(年3回)

高齢者の生きがい健康づくりを啓発普及するための情報誌「PORTA」を発行し、関係機関及び高齢者大学の学生等に配布した。

4月、8月、12月発行 発行部数 合計 35,500部

(2) 研究紀要「生きがい研究第32号」の発行

高齢者の生きがいに関する研究紀要「生きがい研究第32号」を発行した。研究者による論文発表、団体やNPO等が実施する高齢者の生きがい健康づくりに関する取り組みを掲載し、全国の公立図書館、大学図書館及び関係機関等に配布したほかホームページ上に公開した。

年1回発行 発行部数 4,100部

II 地域包括ケア推進事業

1 地域包括支援センター職員研修等

地域包括支援センター職員等の資質向上に資することを目的に次の研修を実施した。

(1) 地域包括支援センター職員基礎研修

地域包括支援センター職員等が、地域包括支援センターの意義・役割、具体的な事業内容、他の専門職種・関係機関との連携等について理解し、事業・業務を行う上で必要な知識の習得及び技能の向上を図る研修を、講義はオンデマンド配信、演習はライブ配信により実施した。

○対 象 者 原則、地域包括支援センターへの勤務が6か月以内の職員、および今後勤務する予定の者、今年度初めて地域包括支援センターを担当する保険者（市区町村）職員

○配信期間 オンデマンド講義配信 令和7年7月2日～10月30日

○開催日 ライブ演習配信 令和7年7月24日、25日、8月5日、6日、8月20日、21日、9月1日、2日、10月15日、16日、

○受講者数 1,058名

○カリキュラム及び時間

〔オンデマンド配信（講義）〕

- ・「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステム」と「地域包括支援センターの概要」（50分）
- ・総合相談支援事業（1時間5分）
- ・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（45分）
- ・権利擁護事業（2時間30分）
- ・自立支援に資する介護予防ケアマネジメント（1時間40分）
- ・学びの統括（6分）

〔ライブ配信（演習）〕

- ・総合相談支援事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（2時間20分）
- ・権利擁護事業（2時間）
- ・自立支援に資する介護予防ケアマネジメント（1時間50分）

○受講者アンケート結果（業務を遂行する上で参考になったか）

〔オンデマンド配信（講義）〕

「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステム」と「地域包括支援センターの概要」

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
72.6%	26.3%	1.0%	0.1%

総合相談支援事業

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
80.9%	18.7%	0.4%	0.0%

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
73.1%	26.5%	0.4%	0.0%

権利擁護事業

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
86.2%	13.5%	0.3%	0.0%

自立支援に資する介護予防ケアマネジメント

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
78.6%	20.7%	0.7%	0.0%

〔ライブ配信(演習)〕

総合相談支援事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
78.6%	20.7%	0.7%	0.0%

権利擁護事業

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
83.3%	15.9%	0.8%	0.0%

自立支援に資する介護予防ケアマネジメント

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
80.8%	17.5%	1.3%	0.4%

(2) 地域包括支援センター職員テーマ別研修

地域包括支援センター職員が、事業を行う上で必要な知識の習得および技術の向上を図るための研修を2テーマ設定し、集合形式で各1回、ライブ配信で各2回を開催した。

○内 容 テーマA：3職種が知っておきたい高齢者虐待防止・予防のスキル

テーマB：実践プロセスで学ぶ介護予防ケアマネジメントのあるべき姿

○対 象 者 地域包括支援センター職員及び地域包括支援センターを担当する市町村職員（研修テーマに対して、問題意識を持っている方、受講意欲のある方）

※テーマBのみ、介護予防業務に従事する居宅介護支援事業所に勤務するケアマネジャーも受講可能とした

○開催日 テーマA：集合6月7日、ライブ(コース1)10月28日、(コース2)11月11日
テーマB：集合6月21日、ライブ(コース1)10月29日、(コース2)11月18日

○受講者数 テーマA：320名
テーマB：241名

○受講者アンケート結果（業務を遂行する上で参考になったか）

テーマA

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
85.0%	15.0%	0.0%	0.0%

テーマB

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
84.0%	14.4%	1.6%	0.0%

(3) 特別講座

地域包括支援センターに従事する職員を対象に、下記テーマの講義・演習を集合形式で実施した。

○対象者 原則、地域包括支援センターに従事する概ね勤務1年以上の職員

○テーマ (1) 地域包括支援センターの業務とカスタマーハラスメント
(2) 支援を受け入れない人との向き合い方～セルフネグレクトの人への対応のポイント～
(3) 高齢者虐待対応における事実確認のロールプレイ
(4) 高齢者のDV事案への支援

○開催日 (1)8月30日、令和8年3月14日 (2)10月25日 (3)11月29日
(4)令和8年2月14日

○受講者数 (1)18名、16名 (2)19名 (3)19名 (4)19名

○開催会場 長寿社会開発センター会議室

○受講者アンケート結果（業務を遂行する上で参考になったか）

(1) 地域包括支援センターの業務とカスタマーハラスメント（1回目）

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
81.3%	18.7%	0.0%	0.0%

(1) 地域包括支援センターの業務とカスタマーハラスメント（2回目）

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
100%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 支援を受け入れない人との向き合い方

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
100%	0.0%	0.0%	0.0%

(3) 高齢者虐待対応における事実確認のロールプレイ

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
94.4%	5.6%	0.0%	0.0%

(4) 高齢者のDV事案への支援

参考になった	まあまあ参考になった	あまり参考にならなかった	全く参考にならなかった
100%	0.0%	0.0%	0.0%

(4) 地域包括ケア担当職員セミナー

自治体職員・地域包括支援センター職員等を対象に、地域包括ケアの推進に資する内容について、厚生労働省担当官や実務者による講義をオンデマンド配信した。

- 内 容 1) 災害時の地域包括支援センターの実際 ～令和6年能登半島地震の経験から～
配信期間 令和7年10月16日～令和8年3月31日
- 2) 市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について(国マニュアル)
配信期間 令和7年12月2日～令和8年3月31日
- 3) 2040年に向けた地域包括ケアシステムの深化のための介護保険制度の見直しと地域包括支援センターへの期待
配信期間 令和8年3月16日～5月31日

2 介護人材研修

介護職員の資質向上に資することを目的に、介護職員の指導的立場にある者に対してウェブ形式により研修を実施した。

(1) 生活支援技術演習講師養成研修会

○配信期間 令和8年4月10日～5月31日（オンデマンド配信）

○研修内容

「介護過程を理解する4つのステップ」

- ・ステップ 1 見て・聞いてみよう（アセスメントの基本）
- ・ステップ 2 気づいてみよう（知識と経験の活用）
- ・ステップ 3 自身の経験を題材に介護過程の理解を深めてみよう
- ・ステップ 4 やってみよう、考えてみよう（アセスメントの実践）

(2) ホームヘルパー現任研修

〈中央研修会〉

○日時 令和8年3月15日 9時～16時

○研修内容

「訪問介護計画のためのアセスメントの理解」

元帝京科学大学 教授 柊崎京子

○メイン会場

東京会場（長寿社会開発センター会議室）定員20名

○サテライト会場

横浜会場（横浜市福祉サービス協会会議室）定員50名

愛知会場（グリーンパレス春日井会議室）定員50名

兵庫会場（集い場けあ・わーく）定員20名

鹿児島会場（カクイックス交流センター会議室）定員50名

Ⅲ 長寿社会に関する調査研究事業等

1 調査研究企画

地域包括ケアの深化及び地域共生社会の推進の一助となるべく、過去に実施された調査研究事業等を参考に研究テーマを選定した。

2 各種調査研究事業の実施

地域包括ケアの深化及び地域共生社会の推進の一助となるべく、次の調査を実施し、各専門誌等で紹介・引用された。

- (1) 「訪問介護サービスの需給状況に関する調査」
調査1) 介護支援専門員調査 (N=752)
調査2) 訪問介護従事者調査 (N=337)
- (2) 「介護支援専門員の人材不足の実態と要因に関する調査」 (N=780)
- (3) 「居宅介護支援(ケアマネジメント)に係る利用者負担導入による影響調査」
調査1) 介護支援専門員調査 (N=954)
調査2) 居宅介護支援利用者調査 (N=300)
調査3) 居宅介護支援利用者を介護する家族等調査 (N=1,300)
- (4) 「介護保険制度に関する認知度調査」 (N=3,000)

3 その他

以下をテーマに研究セミナーを実施（オンデマンド配信）した。
令和7年度の申込者数は延べ31,948名。

（令和6年度：延べ17,062名、令和5年度：延べ8,416名）

なお、期中より、公益財団法人さわやか福祉財団からの要請を受け、地域との連携活動の紹介動画を同時配信した。

- (1) 第1回研究セミナー
○「統合失調症、発達障害、パーソナリティ障害という診断のある利用者の支援…
診断名や見かけの症状にまどわされない対応」
配信期間: 令和7年6月10日～7月11日
○ 申込者数 10,932名
- (2) 第2回研究セミナー
○「メンタルヘルス対策～ストレスマネジメントの実践～」
配信期間: 令和7年9月10日～10月10日
○ 申込者数 5,240名

(3) 第3回研究セミナー

- 「地域共生社会と生活困窮者支援」
配信期間:令和7年11月12日～12月12日
- 申込者数 8,315名

(4) 第4回研究セミナー

- 「難病支援の考え方と支援の視点～難病ケアマネジメントの過程を学ぶ～」
配信期間:令和8年2月2日～3月4日
- 申込者数 7,461名

IV 出版事業

介護職員及び介護支援専門員の養成研修等に関する図書の作成と販売促進を図った。

(1) 発行図書

- | | | |
|---|---------------|-------|
| 1) 介護職員初任者研修テキスト | (2024年 7月発行) | (3訂) |
| 2) 介護職員初任者研修テキスト ルビ版 | (2024年 6月発行) | (3訂) |
| 3) 介護福祉士養成実務者研修テキスト | (2024年 6月発行) | (3訂) |
| 4) 介護支援専門員基本テキスト | (2024年 5月発行) | (10訂) |
| 5) 介護支援専門員実務研修テキスト | (2024年 3月発行) | (8訂) |
| 6) 居宅サービス計画書作成の手引 | (2024年11月発行) | (新訂) |
| 7) 地域包括支援センター運営マニュアル | (2025年 9月発行) | (4訂) |
| 8) 医師アウトリーチから学ぶ地域共生社会実現のための支援困難事例集
(電子書籍も作成) | (2023年 6月発行) | (初版) |
| 9) 適切なケアマネジメント手法 項目一覧(概要版) | (2025年 9月発行) | (2版) |

(2) 顧客ニーズへの対応等

介護福祉士養成実務者研修テキスト対応e-ラーニングシステムの研修機関への普及販売を推進した。あわせて、講師向けの介護過程Ⅲフォローアップ研修を年2回開催し、テキストの活用支援を強化するとともに、拡販にもつなげた。